

本校の教育目標：◎考える子◎助け合う子◎元気な子（◎本年度の重点目標）



六小だより

【TEL】042-471-5370 【学校HP】<http://members2.jcom.home.ne.jp/dai6-e/>

令和3年8月27日

東久留米市立第六小学校

8, 9月号

校長 内田 かほ里

「ARIGATO」

校長 内田 かほ里

学校だより夏休み号で、『どのように楽しむのか』、『充実するためには』とお子さんと一緒に考えながら過ごしていただければと思います。また、子供たちには、与えられたものだけを、ただこなすだけでなく、『したい!!』つまり『Will』のある学習や経験を少しでも多くしてほしいと願っています。」とお伝えしました。ご家庭でのお子さんの様子はいかがだったでしょうか。おかげさまで交通事故等の報告もなく、保護者の皆様、地域の皆様に心から感謝申し上げます。子供たちから休み中の話を聞くのが楽しみです。

「#arigato2020」。サッカー女子日本代表の岩淵真奈選手が発案し、東京オリンピックに出場した多くの日本選手がハッシュタグをつけて感謝の言葉を綴っているようです。試合後、どの日本選手も周囲の方などへの感謝の気持ちを話しているインタビュー、また、外国の選手がSNS上などで日本への感謝の気持ちを表している姿を見て、一流の選手は技術だけでなく、心の在り方も一流なのだと改めて感じたところです。もっと言えば、「感謝する力」を大きくもっている選手が、一流の選手となり得るのでしょうか。

感謝を表す言葉「ありがとう」という言葉を漢字を使って書くと、「有難う」。「有る」ことが「難しい」と書きます。「有り難し（ありがたし）」＝滅多にないこと、珍しくて貴重なことという意味だそうです。例えば、衣食住、平和、健康、安全など私たちにとって当たり前を感じていることは、実は、「有ることが難しく」「大変貴重なこと」が多いのです。「当たり前」に思えて、「当たり前」ではないということです。

「ありがとう」と言われて嫌な気持ちになる人はいないはずです。嬉しくて、幸せな気持ちになります。私を含めた大人も当たり前のことに感謝する気持ち、周りや家族、支えてくれている全ての人や物に感謝の気持ちを、言葉で態度で表すことができる人でありたいものです。感謝の心は家庭生活でも育まれます。日常会話の中に「ありがとう」の言葉を意識し、家庭内にも、あふれることを願います。

夏休み明けで生活リズムが戻っていないこともあり、体調をくずしやすくなります。また、残暑が厳しい予報となっております。学校では教職員が子供たちの体調に気を配ってまいりますが、ご家庭でも体調管理に気を付けていただきますようお願いいたします。水分補給も十分にできますようご準備ください。子供たちが元気に学習し、楽しい学校生活を送るためには、何より健康が大切です。『早寝・早起き・朝ご飯』の規則正しい生活リズムを取りもどすことができますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

～六小ホームページが新しくなります～

ホームページが新しくなります。現在作業中です。変更には時間が必要となりますので、しばらくは、学校での様子をお伝えすることができません。ご不便をおかけしますが、ご承知おきください。作業が終わりましたら、お知らせします。